

八高ニュース2023 No.46

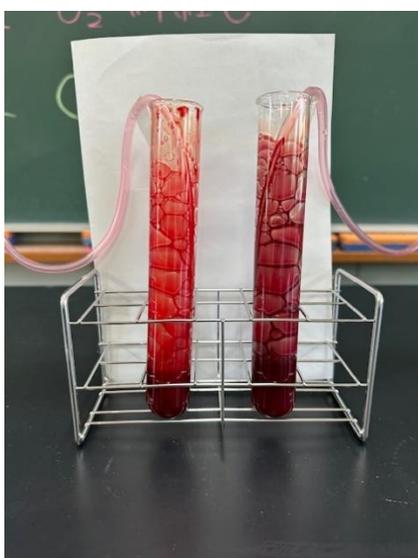
「生物基礎実験『腎臓の解剖』」

令和5年11月21日

11月21、22日の生物基礎の授業で、豚の血液と腎臓を使った実験を行いました。豚の血液と腎臓は、八百津町の焼豚で有名な精肉店の「肉の御嵩屋」さんに仕入れていただきました。

まず、豚の血液に酸素と二酸化炭素を吹き込むことによって血液がどう変化するかを観察しました。次に、腎臓の輸尿管、腎動脈、腎静脈を確認しました。最後に、腎動脈から墨汁を注入して解剖し、ネフロンの位置を確認しました。

最初は、本物の腎臓を見て驚いていた生徒も、熱心に解剖と観察を行っていました。地元で新鮮な腎臓が仕入れられるからこそできる実験なので御嵩屋さんには感謝しています。



左：酸素 右：二酸化炭素



輸尿管、腎動脈、腎静脈を確認中



爪楊枝：輸尿管 赤：腎動脈 青：腎静脈



黒く染まっているのがネフロン